JA HADANO DISCLOSURE 2018

JAはだの 2018 上期ディスクロージャー誌　2018年3月1日～2018年8月31日

※この資料において記載した金額は、表示単位未満を切り捨てて表示していますので合計と一致しない場合があります。
なお、金額は表示単位未満のものは「０」で表示し、期末に残高の無い（０円）場合は「－」で表示しています。

JAはだの

仮決算の状況

農業協同組合においては、中間決算は法定化されていませんが、当組合の内部規定に基づき仮決算を実施し、自主的に開示するものです。

１．トピックス

（１）上期のトピックス

４月に農業機械を農家に貸し出す農業機械利用事業を立ち上げ、剪定チッパーのレンタルを開始。農業者の生産コスト削減に取り組みました。５月には本町支所が新装オープンし、全自動貸金庫や多目的ホールなどを設けた、地域の新たな拠点として再出発しました。また「広報活動の充実・強化」の一つとして「インスタグラム」に公式ページを開設しました。

（２）自己改革の取り組み

①ＪＡはだのは「食と農を基軸として地域に根ざした協同組合」として、基本理念である「夢のある農業と次世代へつなぐ豊かな社会を地域できずく」にも掲げる、「持続可能な農業」と「豊かで暮らしやすい地域社会」の実現をめざし、総合事業の展開により、「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」に全力を尽くしています。

②ＪＡはだのは、さらなる農業生産の拡大と農業者の所得増大を目的に、「担い手の育成・支援」「販売力の強化」「生産資材価格メリットの提供」を最重点課題とした営農経済事業の改革に取り組みました。

③営農経済事業部門の事業体制を強化整備するとともに、積極的な事業展開により、事業収支の改善に取り組みました。また、担い手や生産者組織等の意思反映を強化するため、役員選出の仕組みを構築し、迅速な意思決定を可能とする役員執行体制がスタートしました。

（３）地域貢献活動

全般に関する事項

協同組合の特性

当ＪＡは秦野市を事業区域として、農業者を中心とした地域住民の方々が組合員となって、「相互扶助」（お互いに助け合い、お互いに発展していくこと）を共通の理念として運営される協同組織であり、地域農業の活性化に資する地域金融機関です。

当ＪＡの資金は、その大半が組合員の皆さまなどからお預かりした、大切な財産である「貯金」を源泉としております。当ＪＡでは資金を必要とする組合員の皆さま方や、地方公共団体などにもご利用いただいております。

ＪＡの総合事業を通じて各種金融機能・サービス等を提供するだけでなく、地域環境の美化や保全をはじめとした、都市農業が地域社会に果たすべき機能発揮や、ＪＡと地域住民の心が通い合う文化活動、健康、福祉の充実につとめています。

■組合員　（単位：人）

資格区分	2018年8月末
正組合員	2,975
准組合員	11,533
合計	14,508

■出資口数　（単位：口）

資格区分	2018年8月末
組合員	1,767,194
処分未済持分	7,972
合計	1,775,166

*出資1口金額は1,000円です。

１．地域からの資金調達の状況　　2018 年 8 月末現在

（１）貯金・定期積金残高

組合員をはじめ地域の皆さまからお預かりした貯金の残高は、2,228 億 5 千 7 百万円となっております。（うち定期積金の残高 17 億 1 千万円）となっております。

（２）貯金商品

目的・期間・金額にあわせてご利用いただける各種貯金を取り扱っております。詳しい貯金商品については、下の表のとおりです。

種類	特色	預入期間	預入金額
総合口座	「ためる、借りる、支払う、受取る」が1冊の通帳にセットされています。必要なときには定期貯金の90％、最高300万円まで自動的に融資がご利用いただけます。		
普通貯金	電気・電話などの公共料金の自動支払、給与、年金の自動受取などのサービスがご利用いただけます。	出し入れ自由	1円以上
普通貯金無利息型（決済用）	貯金保険法における「決済用貯金」に該当します。ペイオフ発動時においても全額保護対象となる貯金です。商品性は普通貯金と変わりませんが、お利息が付きません。		
期日指定定期貯金	お書替の手間がかからない自動継続扱いで大変便利です。	据置1年、最長3年	1円以上300万円未満
スーパー定期貯金		1ヵ月～5年	1円以上
大口定期貯金			1千万円以上
貯蓄貯金	預入残高に応じて5段階の利率を適用。流動性も高く大変便利な貯金です。自動支払、自動受取はご利用いただけません。	出し入れ自由	1円以上
定期貯金	JAがおすすめする高利回りの貯金です。大切な資金運用に最適です。		
期日指定定期貯金	お得な1年ごとの複利計算で大きく育ち、1年を過ぎれば一部でもお払い戻しができます。	据置期間1年 最長3年	1円以上 300万円未満
スーパー定期貯金	市場の動向に応じJAが利率を設定します。	1ヵ月～5年	1円以上
大口定期貯金	1,000万円からの大口資金の運用に最適で大変有利な貯金です。	1ヵ月～5年	1千万円以上
変動金利定期貯金	預入から半年ごとに適用金利を見直す、金利に敏感な貯金です。	3年	1円以上
積立式定期貯金	一定の期間を定め、その期間中はいつでも、いくらでも積み立てられる貯金です。		
エンドレス型		定めなし	1円以上
満期型		6ヵ月以上10年以内	1円以上
財形貯金	お勤めの方の生活設計のために給与・ボーナスから天引きし、計画的に貯蓄いただく貯金です。		
一般財形	貯蓄目的は自由です。お利息は課税扱いとなります。	3年以上	1円以上
財形年金	ゆとりある老後のために年金資金を貯蓄する貯金です。財形住宅と合算して550万円までお利息が非課税となります。預け入れ対象は55歳未満の方に限ります。	5年以上	1円以上
財形住宅	住宅の取得・増改築のための資金を貯蓄する貯金です。財形年金と合算して550万円までお利息が非課税となります。預入対象は55歳未満の方に限ります。	5年以上	1円以上
定期積金	毎月の掛金と契約期間を決めて積み立てていく、将来の計画実現のための資金づくりに最適な貯金です。	6ヵ月以上 5年まで	千円以上
当座貯金	営業資金の決済口座として、小切手・手形をご利用いただける便利な貯金です。	出し入れ自由	1円以上
通知貯金	多額資金の短期間の運用に最適な貯金です。	7日以上	5万円以上
納税準備貯金	国税・地方税の納付のための納税資金を準備する目的で預け入れる貯金です。	入金自由 引き出しは納税時	1円以上
譲渡性貯金	まとまった資金を短期運用するのに有利な貯金です。満期日前に譲渡することもできます。	2週間以上 5年未満	1千万円以上

２．地域への資金供給の状況　　2018 年 8 月末現在

（１）貸出金残高

組合員をはじめ地域の皆さまへの貸出金の残高は、417 億 25 百万円となっております。ＪＡは地域金融機関として、地域社会の発展と豊かな暮らしの実現に貢献することを使命と考え、事業資金や個人向けのご融資に積極的に対応してまいりました。

資格別貸出金残高の内訳は下の表のとおりです。

■貸出金

（単位:百万円）

区　分	残　高
組合員	38,972
地方公共団体	286
その他	2,466
合計	41,725

（２）制度融資

農業制度資金とは、農業者が規模拡大や経営改善をはかろうとする場合や、新規分野への投資をはかる場合などに、必要な資金を低利で利用できる制度です。

農業制度資金には大きく分けて、国や地方公共団体が①ＪＡ等民間金融機関の資金を原資とする貸し付けに利子補給などを行うもの、②財政資金を原資とするもの、③財政融資資金などを原資とするものの３タイプがあります。

（３）融資商品

農業者の皆さまには、農業経営に必要な資金をご用意しております。

その他にも事業資金、住宅ローン、教育ローン、マイカーローンなど、組合員をはじめ地域の皆さまの事業や暮らしに必要な資金をご融資しております。

種　類	特　色	融資額	期間
農業資金	農業経営に必要な資金にご利用いただけます。	所要資金の範囲内	35年以内
農機ハウスローン	農業用設備等の購入に必要な資金にご利用いただけます。	1,800万円以内 （組合員のみ）	15年以内
アグリマイティー資金	農業生産に直結する資金、農産物の加工・流通・販売に関する資金にご利用いただけます。	所要資金の範囲内 （正組合員のみ）	運転資金10年以内 設備資金20年以内
事業資金	共同住宅・貸店舗などの建設・改修資金にご利用いただけます。	所要資金の範囲内	35年以内
住宅ローン＊	マイホーム資金（住宅資金・新築など）としてご利用いただけます。	1億円以内	35年以内
小口住宅ローン＊	マイホームの新築・購入、お借り換えなど小口の住宅資金としてご利用いただけます。	500万円以内	10年6ヵ月以内
リフォームローン＊	住宅のリフォームおよび住宅関連設備資金としてご利用いただけます。	1,500万円以内	15年以内
フリーローン＊	トラベル・ブライダルなどに必要なさまざまな生活資金にご利用いただけます。	300万円以内	7年以内
目的型フリーローン＊	お使いみちが確認できれば、金利（保証料）がお得になります。	300万円以内	7年以内
教育ローン＊	入学金や授業料などの学校へ納入する資金にご利用いただけます。	1,000万円以内	15年以内 （在学期間+9年以内）
極度型教育ローン＊	教育に関する資金が1枚のカードでいつでも何度でも自由にご利用いただけます。	700万円以内	1年ごと更新
マイカーローン＊	マイカー・オートバイの購入などの資金としてご利用いただけます。	1,000万円以内	10年以内
カードローン＊	生活に必要なさまざまな資金にご利用いただけます。	500万円以内	1年ごと更新

＊の商品はインターネット上でローンの仮申し込みができます。

３．文化的・社会的貢献に関する事項

（１）文化的・社会的貢献に関する事項

■ 次世代対策活動

豊かな自然環境の中での農業体験を目的とした、「夏休み子ども村」、地域の文化を伝えるための「ちゃぐりんスクール」などを開催し、次世代を担う子どもたちに農業や環境に対する理解促進をはかっています。

■ 学校給食への取り組み

「食農教育」と「地産地消」を目的に、秦野市教育委員会を通じ、市内小学校の学校給食に地元農産物を供給しています。

■ 市民農園への取り組み

ＪＡはだのでは、県内在住者を対象に自然とふれあうとともに、農業に対する理解を深めていただける、「さわやか農園」を開園しています。

■ 環境保全と地域防犯への取り組み

環境保全の一環として、「はだのじばさんず」の年間利用者数にもとづく拠出金を活用し設置した、電気自動車の充電スタンドの利用促進をはかるとともに、地域貢献の一助として従来から実施している地域防犯パトロール運動や振り込め詐欺の抑止、神奈川県がすすめる地域見守り活動へ参加しています。

■ 高齢者福祉活動

「ＪＡデイサービスセンターはだの」と連携し、充実した高齢者福祉活動を展開しています。また、ケアマネジャーによる相談会の実施や、お茶飲み交流会（ミニデイサービス）、囲碁・将棋大会の開催など、高齢者の生きがいと仲間づくりの場を提供しています。

■ 農業振興にかかわる活動

①秦野の農業活性化と組合員の農業経営の改善に向け「地域農業振興計画」の実践につとめています。
②市民の農業への参画促進とサポートを目的とした「はだの市民農業塾」を秦野市・市農業委員会・ＪＡで運営する「はだの都市農業支援センター」において開講しています。
③遊休農地解消を目的に「さわやか農園」の拡大をすすめています。
④新鮮・安全・安心な農産物の供給と有利販売のため、「はだのじばさんず」や「特産センター」、地元量販店等へ安定供給につとめています。

⑤大型農産物直売所「はだのじばさんず」を中心に「地産地消」への取り組みと、地域農業と地域社会の活性化をはかるため、多様な活動を展開しています。
⑥食と農業の大切さを学ぶため、食農教育として行政との連携により市内の小中学校に野菜苗と肥料の資材の提供を行っています。

■ 組合員教育にかかわる活動

広い視野に立ったＪＡ運動のリーダー育成を目的にした「協同組合講座」を開講しています。
2017 年度までに 2,509 人が修了しています。

・組合員講座

「農政コース」「生活コース」に分かれています。
年６回の研修と視察研修などを半年にわたり行います。

・協同組合専修講座

組合員講座修了者を対象とし、受講期間は２年間です。

・組合員基礎講座

准組合員とその家族を対象とし、協同組合運動やＪＡへの理解促進をはかることを目的としています。

■ 各種相談会の開催

・税務・法務相談

税務相談日・法務相談日を毎月１回開催し、組合員の諸問題の解決をはかっています。

・年金相談会

年金の制度や手続き等について、社会保険労務士を招き定期的に実施し、相談をお受けしています。

・住宅ローン相談会

住宅ローンに関する質問や各種相談をお受けしています。

（２）利用者ネットワーク化への取り組み

■ 組合員ソフトボール大会

組合員相互の交流と体力維持をはかるために「組合員ソフトボール大会」を開催しています。2018 年度は 6 チーム 102 人が参加しました。

■ グラウンドゴルフ・ターゲットバードゴルフ大会

健康や生きがいづくりの一環として、高齢者を対象に「グラウンドゴルフ大会」を開催し、2018 年度は 109 人の組合員が参加しました。このほか、ターゲットバードゴルフ大会を開催するなど、組合員の相互交流や健康増進につとめています。

■ 組合員ゴルフ大会

組合員の健康増進と親睦をはかることを目的に「組合員ゴルフ大会」を開催しています。

（３）情報提供活動

■ 組合員訪問日

組合員との意思疎通と組織への結集力を高めるため、ＪＡ職員が全組合員宅に伺う「組合員訪問日」を毎月 26 日・27 日に実施しています。組合員訪問日では機関紙「ＪＡはだの」を配布し情報の提供につとめています。

■ 機関紙の発行

機関紙「ＪＡはだの」と地域情報紙の活用や「ＪＡはだのコミュニティー版」を通じて、地域や営農生活に関する情報を掲載し、農業、ＪＡへの理解促進を行っています。また、各支所・支店において職員手作りによる「かわら版」を発行し、身近な情報発信につとめています。

■ ホームページ、メール、SNS による情報発信

ホームページやメールを活用した情報の発信につとめています。また新たに SNS（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）の公式インスタグラムを開設し、若年層を中心とした消費者に農業の魅力を発信しています。

■ ＪＡグループ提供のテレビ・ラジオ番組への参画

ＪＡグループ情報番組、ｔｖｋテレビ「かながわ旬菜ナビ」やＦＭヨコハマ「ＪＡ Ｆｒｅｓｈ Ｍａｒｋｅｔ」へ積極的に参画し、秦野の農業の紹介を行っています。

（４）店舗体制

種 別	名　　称	所 在 地	ATM設置台数
事務所	本所	〒 257-0015　秦野市平沢477	1
〃	大根支所	〒 257-0003　秦野市南矢名3－15－1	1
〃	鶴巻支店	〒 257-0002　秦野市鶴巻南4－18－35	1
〃	本町支所	〒 257-0035　秦野市本町1－9－3	1
〃	東支所	〒 257-0023　秦野市寺山1－1	1
〃	南支所	〒 257-0014　秦野市今泉564－7	1
〃	秦野駅前支店	〒 257-0051　秦野市今川町1－3	1
〃	北支所	〒 259-1302　秦野市菩提354－2	1
〃	西支所	〒 259-1317　秦野市並木町1－33	1
〃	上支所	〒 259-1332　秦野市菖蒲1393－1	1
店舗	はだのじばさんず	〒 257-0015　秦野市平沢477	
〃	特産センター渋沢店	〒 259-1315　秦野市柳町1－14－2	1
給油所	東給油所	〒 257-0023　秦野市寺山1－1	
〃	西給油所	〒 259-1317　秦野市並木町1－33	
購買店舗	JAグリーンはだの	〒 257-0015　秦野市平沢477	
営農施設	農業機械センター	〒 257-0015　秦野市平沢477	
営農生活施設	農業団地センター	〒 257-0015　秦野市平沢477	
生活施設	JAさわやか館	〒 257-0035　秦野市本町1－9－15	
葬祭施設	JAセレモニーホールはだの	〒 257-0015　秦野市平沢231－4	
福祉施設	JAはだのケアセンター	〒 257-0015　秦野市平沢435	
事務所	㈱協同コンサルトはだの	〒 257-0051　秦野市今川町1－3	

２．貸借対照表

２０１８年８月３１日 現在

【単位：百万円】

科　　目	金　　額	科　　目	金　　額
（資産の部）		（負債の部）	
1　信用事業資産	228,185	1　信用事業負債	224,378
2　共済事業資産	0	2　共済事業負債	709
3　経済事業資産	147	3　経済事業負債	155
4　雑資産	233	4　雑負債	260
5　固定資産	3,031	5　諸引当金	251
6　外部出資	9,437		
7　繰延税金資産	4	**負債の部　合計**	**225,757**
		（純資産の部）	
		1　組合員資本	15,051
		(1)　出資金	1,775
		(2)　資本準備金	1
		(3)　利益剰余金	13,282
		(4)　処分未済持分	△ 7
		2　評価・換算差額等	231
		純資産の部　合計	**15,283**
資産の部　合計	**241,040**	**負債及び純資産の部　合計**	**241,040**

３．損益計算書

2018年3月1日から2018年8月31日まで

【単位：百万円】

科　　目	金　　額
事業総利益	**1,280**
信用事業総利益	741
共済事業総利益	375
経済事業総利益	105
その他の事業総利益	58
事業管理費	**1,111**
事業利益	**168**
経常利益	**304**
特別損益	△ 1
税引前当期利益	**302**
法人税、住民税及び事業税	117
法人税等調整額	-
当期剰余金	**185**
当期首繰越剰余金	**539**
当期末未処分剰余金	**724**

（注） JAにおいては、中間決算は法定化されていないため「重要な会計方針」、「注記表」を省略しています。

４．金融再生法開示債権（単体）

【単位：百万円】

債　権　区　分	2018年2月末	2018年8月末	増　減
破産更生債権およびこれらに準ずる債権	389	277	△ 112
危　険　債　権	243	321	78
要　管　理　債　権	0	1	1
小　計	632	599	△ 33
正　常　債　権	41,210	41,142	△ 68
合　計	41,843	41,742	△ 101

（注）上記の債権区分は、「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律」（平成 10 年法律第 132 号）第 6 条に基づき、債務者の財政状態及び経営成績等を基礎として、次のとおり区分したものです。なお、当ＪＡは同法の対象とはなっていませんが、参考として同法の定める基準に従い債権額を掲載しております。

１．破産更生債権及びこれらに準ずる債権
　法的破綻等による経営破綻に陥っている債務者に対する債権

２．危険債権
　経営破綻の状況にはないが、財政状況の悪化等により元本および利息の回収ができない可能性の高い債権

３．要管理債権
　3 か月以上延滞貸出債権および条件緩和貸出債権

４．正常債権
　上記以外の債権

５．単体自己資本比率

2018年2月末	2018年8月末
17.06%	17.53%

（注）１．「農業協同組合等がその経営の健全性を判断するための基準」（平成 18 年金融庁・農水省告示第 2 号）に基づき算出しています。

2. 2018 年 8 月末の自己資本比率算定上、期末の外部流出予定額は未定であることから控除していません。

６．主要勘定の状況

【単位：百万円】

科　　目	２０１７年８月末	２０１８年２月末	２０１８年８月末	計画対比
貯　　金	218,201	220,892	222,857	99.27%
貸 出 金	40,923	41,829	41,725	99.82%
預 け 金	171,043	170,918	172,125	101.24%
有価証券	10,800	12,194	13,489	82.87%

（注） 計画対比は、年間計画と実績との対比です。

７．有価証券等時価情報

【単位：百万円】

種　　類	2018年2月末			2018年8月末		
	帳簿価額	時価	評価損益	帳簿価額	時価	評価損益
売 買 目 的	―	―	―	―	―	―
満期保有目的	5,207	5,393	186	4,507	4,661	153
そ の 他	6,551	6,986	435	8,672	8,981	309
合　　計	11,758	12,380	621	13,180	13,642	462

（注）1．８月末の有価証券の時価は８月末日における市場価格等に基づく時価としています。

2．帳簿価額は、売買目的有価証券については取得価額を、満期保有目的有価証券または
その他有価証券 については償却原価適用後、減損適用後の帳簿価額を記載しております。

秦野市農業協同組合

〒257-0015 神奈川県秦野市平沢４７７
TEL:0463-81-7711
URL: http://ja-hadano.or.jp/